

# 応用脳科学リサーチプロジェクト2013 調査報告書

株式会社NTTデータ経営研究所

## 報告書目次

- 第1章 リサーチプロジェクト2013 概要
  - 第2章 脳・神経関連疾患の社会コスト推計
    - 2-1 脳卒中
    - 2-2 気分障害
    - 2-3 統合失調症
    - 2-4 認知症
    - 2-5 その他の疾患
  - 第3章 2025年の脳科学関連市場規模予測
    - 3-1 医療・福祉関連ビジネス
    - 3-2 製薬産業
    - 3-3 半導体産業
    - 3-4 情報通信産業
    - 3-5 ロボット産業
    - 3-6 家電産業
    - 3-7 自動車産業
    - 3-8 食品産業
    - 3-9 娯楽産業
    - 3-10 教育産業
    - 3-11 その他の産業
  - 第4章 脳科学の産業応用に関する調査
    - 4-1 回答者属性
    - 4-2 研究の現状と今後の関心
    - 4-3 脳科学の産業応用について
    - 4-4 消費者に受ける脳科学事例
    - 4-5 産学連携について
    - 4-6 フリーコメント
    - 4-7 まとめ
  - 第5章 Voicepaniel™ (ボイスパニエル) を利用した脳に関するソーシャルリスニング
    - 5-1 投稿者属性とカテゴリ分類
    - 5-2 技術
    - 5-3 分野
    - 5-4 部位
    - 5-5 神経伝達物質等
    - 5-6 医療
    - 5-7 ライフ
    - 5-8 情報ソース
    - 5-9 産業とのかかわり
    - 5-10 まとめ
  - 第6章 総括
- 附録 1 脳科学関連分野の研究開発動向集  
2 「脳科学の産業応用に関する調査」集計データ

- ◆ 脳・神経関連疾患の社会コストは年間27兆5千億円、認知症が約5割を占める
- ◆ 脳科学関連産業は2025年までに3兆円市場へ成長の見込み～有望市場はロボット産業～
- ◆ 研究機関および産業界における今後の関心は医療・ヘルスケア分野と自動車分野
- ◆ 各種メディアやゲームといった身近なコンテンツを通して広く社会に脳情報が浸透



- 【価格】 105,840円（本体価格98,000円、消費税（8%）7,840円）
- 【納品物】 調査報告書：冊子1冊（A4判）、附録：電子ファイルのみ
- 【発刊日】 2014年4月15日（火）
- 【お申込み方法】 専用お問合せフォーム (<https://www.keieiken.co.jp/can/contact/index.php>) よりお問合せ頂くか、または、お名前・ご所属・ご連絡先明記の上、[can-neuroscience@keieiken.co.jp](mailto:can-neuroscience@keieiken.co.jp) まで、ご連絡ください。